



平成28年11月18日
三郷市立北中学校
第2学年学年通信 No22

生き生きと活動する姿が

3日間の職場体験学習が終わりました。2学年担当教員も手分けしてお願いしている事業所を訪問しました。生き生きと、楽しそうに活動している姿を見ることができました。

「よくやってくれています」、小学校では「子ども達の中に入って、一緒に遊んでくれています」、美容室では「細かいところに気がついて動いてくれています」などの言葉をいただきました。



期末テスト

12月1・2日が期末テストです。今日範囲表を配布しました。

範囲表の、学習のポイントをよく見てテストに向けての学習に取り組むようにしましょう。

中間テストより教科が増える分、学習時間も増やしていくことが必要になります。

「教科書を読んだ」「ノートを見直した」だけで終わってしまうことなく、「どこがまだ理解できていないか」を問題集などで確かめる学習をしてテストに臨みましょう。

避難訓練

今日は、埼玉県「実践的防災教育支援事業」の一環で、小中合同避難訓練です。

幸房小・彦成小と一緒にいき、下校途中に出身小学校に立ち寄り、兄弟・姉妹・地域の小学生と一緒に下校という計画です。

各小学校では、けむり体験、消火器体験、AED訓練などを行い、2年生が指導者役となります。

北中の2年生の力を示すときでもあります。

確認するって大切なことです

3日間の職場体験学習では実習が終わり家に着いたら班長に「電話」連絡をする。班長が、学校に全員が着いたことを電話する。という約束になっていました。

1日目には、班長への電話連絡を忘れてしまったり、班員に自宅の電話番号を間違えて伝えたりで、最終的に全員の帰宅が確認できたのは、午後7時を回ってからでした。

その中で明らかになったことは……。

「自宅に着いたことを、ラインで送りました。」「（前の人から）電話がこないの
で次の人に電話できなくて待っていました。」ということでした。



保護者の
皆さんへ
職場体験の活動日
誌に、感想等の記
入をお願いします。

「ライン」は通信手段ではありますが、相手は自分が伝えようとした内容を確認したかどうかはわかりません。「一方的な連絡手段」といえます。「自分は連絡した。見ない相手がいけないんだ。」ということになってしまいます。

生活するうえでも、学習面でも、「確認」することは大切なことです。

